



深川市 10月19日
「秋の味覚市&こめっち新米フェスタ」



雨竜町 9月29日 「秋の大収穫感謝祭・新米祭り 2019」



北竜町 10月6日
「北竜ひまわりライス新米大感謝祭 2019」

令和元年産米の収穫作業が終盤を迎える中、各地区では新米販売イベントが開催された。

新米を心待ちにした多くの来場者が販売開始前から列をつくり、生産者やJA役職員が試食をすすめながら販売した。新米すくいどりや米の重量当てゲームなど米にちなんだ様々なアトラクションも企画され、旬の野菜詰め放題なども人気を集め、来場者は獲れたての秋を存分に楽しんだ。

JAきたそらちでは、ホームページとFacebookで、魅力満載の情報を発信中です！ぜひ、ご覧ください！



ホームページ



Facebook

～目次～

- ◆ 深川市内小学校で稲刈り体験学習 — 4
- ◆ JA管内3か所に
RTK-GPS基地局を設置 — 6
- ◆ うりゅう米生産組合
パックご飯を台風15号被災地へ — 6
- ◆ JA職員農作業実習報告 — 8

札幌駅で JAきたそらち産農産物をPR販売

10月9日から29日の間、札幌駅構内北口にある北海道とさんこプラザ札幌店で開催された「空知フェア2019」に当JA管内の深川市、雨竜町、北竜町が出店し、JAきたそらち産の新米や青果物、加工食品などのPR販売を行った。同フェアの期間中は空知管内の各市町が日替わりで出店し、行政やJAの職員などが収穫したばかりの農産物や加工食品などを対面販売するもので、毎年札幌市近郊などから多くの来場客が訪れている。

深川市 10月11日(金)



深川市の出店は10月11日に行われ、深川市職員や深川市農村青年部協議会員、当JA職員が参加した。

深川産新米（ふっくりんこ）をはじめ、りんごや胡瓜などの青果物、米粉ケーキやふかがわ大福（そば大福、黒千石大福）、深川そばめし弁当などを販売した。

今年は精米機を会場に設置し、その場で精米を行ったこともあり、当日の午前中には新米が完売するなど大盛況だった。

【営農企画課 丸岡】

北竜町 10月12日(土)～13日(日)



北竜町の出店は10月12日と13日の2日間行われ、北竜ひまわりライス生産組合や黒千石事業協同組合の組合員、北竜振興公社職員、当JA職員が参加した。

北竜ひまわりライスの新米（うるち米：ななつぼし・おぼろづき・ゆめぴりか・きたくりん、もち米：風の子）をはじめ、北竜ひまわりライスパックご飯、黒千石大豆関連商品、燦燦ひまわり油、田からもちおかき、北竜そば（乾麺）などを販売した。

特別企画として「北竜ひまわりライス(きたくりん)のすくい取り」を行い、長蛇の列が出来るほど好評だった。

【北竜支所 渡辺】

雨竜町 10月18日(金)～19(土)



雨竜町の出店は10月18日と19日の2日間行われ、雨竜町職員や雨竜町振興公社職員、当JA職員が参加した。

うるち米の新米（ななつぼし・ゆめぴりか）をはじめ、うるち米ななつぼしパックご飯、うるち米手焼きせんべい、竜のひまつぶし（きな粉ねじり）などを販売した。

特別企画として行った「うるち米（ななつぼし）のすくい取り」は長蛇の列が出来るほど人気だった。

【雨竜支所 高木】

山下深川市長

市内米検査場を巡回視察

9月30日、深川市の山下貴史市長は、米の集荷作業が続く市内5カ所の米集出荷施設を視察した。穀類乾燥調製貯蔵施設「深川マイナリー」では、深川支所の篠永雄一支所長が令和元年産米の概況や集荷作業の進捗状況などを説明。山下市長は、各検査場でこの日集荷した令和元年産米の検査データなどを確認し、出荷した組合員には「今年も美味しいお米を作ってくださいありがとうございます」などと声をかけた。

視察の最後に行われた新米試食会では、「ふっくりんこ」「ゆめぴりか」「ななつぼし」の3品種の新米を食べ比べ、風味や食感を味わい今年の出来栄を確認した。



販売部

「秋のJPO1まつり inチ・カ・ホ」で 精米したての元年産新米すくいどり

10月2日、札幌駅前通地下歩行空間にて北海道発掘マガジン「JPO1」と連動したイベント「秋のJPO1まつり inチ・カ・ホ」が開催され、当JAが出店した。同イベントは、札幌市の総合商研(株)が同誌最新号の発行にあわせて開催したPRイベントで、会場では全道各地の市町村などが観光PRをはじめ、米や野菜、加工品などの特産品の販売を行った。

当JAのブースでは、当日会場で精米したてのお米の5合杓すくい取り販売を行い、この日合計167回のすくい取りで約210kgを売り上げた。また、管内各産地の精米商品の販売やJPO1秋号で紹介された幌加内そばの販売も行い、どれも好調な売れ行きだった。すくい取りに参加した来場者は「きたそらちのお米は美味しいと良く聞く。食べるのが楽しみ」と話す。

【米穀課 吉田】



道の駅ライスランドふかがわで 「稔りの秋大収穫祭」開催

青果部

10月5日、6日の2日間、深川市道の駅ライスランドふかがわで「稔りの秋大収穫祭」が開催され、深川産の新米が特価で販売されることもあり、会場は賑わいを見せた。

農産物直売所eciRでは、新米の特価販売に加え旬の野菜や穫れたての果物が店頭に並び、馬鈴薯の詰め放題も好評だった。eciR内テイクアウトコーナー「TEMARI」では、深川産のかぼちゃを使った「南瓜スープ」を販売し、注目を集めた。

また当JAが提供した深川産新米「ななつぼし」を使用した「新米カレーライス」が各日300食限定で販売され、こちらも長蛇の列が出来るほど人気だった。



深川市内小学校で稲刈り体験学習

農業
振興部



9月17日一巳小学校（農業センター）



9月24日深川小学校（農業センター）



9月25日北新小学校（松本孝一氏宅）

深川市内の各小学校で9月17日から稲刈り体験が行われた。今年5月に行った田植え体験で豊かに穂った稲を鎌による手刈りで行い、児童たちは受入農家や青年部員から丁寧な指導を受け刈り取った。春から米作りの過程を学んできた児童たちは、「お米を作るのは大変」と作業を楽しみながらも食べ物を栽培する苦労を学んだ。

【営農企画課 石野】



9月27日音江小学校（湊谷英夫氏宅）



9月27日多度志小学校（竹内誠氏宅）

JAきたそらち女性部

福祉施設へ
タオルを
贈呈

当JA女性部（本橋和枝部長、部員504名）では、自宅にあるタオルを1人一本持ち寄り、各地域の福祉施設へ贈る「部員タオル1本運動」を行った。中には一本以上持ってきた部員もあり、今年はタオル710本が集まった。

毎年行っているこの運動は、近年施設でタオルが不足している事もあり、施設関係者の方々に大変喜ばれている。集められたタオルは施設清掃のほか、施設の利用者が簡単なストレッチを行ったり、手縫いで雑巾を作ったりと運動や入浴などにも活用される。

【営農企画課 墓田】

農業
振興部

贈呈
施設

介護老人保健施設
エーデルワイス



贈呈
施設

永福園
デイサービスセンター



贈呈
施設

深川特別養護老人ホーム
清祥園



贈呈
施設

老人ホーム
こんにちわ
金さん銀さん



贈呈
施設

多度志生活支援ハウス
しらゆりの里



贈呈
施設

特別養護老人ホーム
雨竜寿園



贈呈
施設

社会福祉法人
北竜町社会福祉協議会



贈呈
施設

特別養護老人ホーム
北竜町永楽園



贈呈
施設

地域密着型特別養護老人ホーム
テルケア



JA管内3か所に RTK-GPS基地局を設置

農業
振興部

当JAは9月下旬、管内の3か所にRTK-GPSの基地局を設置し、10月中旬、基地局の導入に伴い農機メーカー2社によるGPSガイダンスおよび自動操舵システムに関する実演会を開催した。

当JAでは、『ホクレンRTKシステム』の利用により組合員の負担軽減を図ることを目的に基地局の設置について検討を進め、7月上旬には組合員や同JA役職員を対象としたスマート農業及び基地局に関する説明会を開催。このたび基地局を営農センター、北竜支所、幌加内支所の3か所に設置した。

実演会では、10月12日に(株)北海道クボタが営農センターで、同15日にヤンマーアグリジャパン(株)が北竜地区の組合員ほ場にて、それぞれGPSガイダンスや自動操舵システムを搭載した最新の自動運転トラクターの説明および試乗を行い、両日合わせて約50名の組合員と同JA役職員が参加した。実際に試乗した組合員は「ハンドル操作がなく無人でも走行できるので作業効率が大幅に向上すると感じた。既存のトラクターに比べると高価であるため、将来的に実現可能と判断できれば導入を検討していきたい」と話す。

【振興課 谷内】

農業振興部振興課からのお知らせ

先行導入したRTK-GPS基地局につきまして、来年4月の本格稼働に向けて農閑期に高精度の位置情報を活用したスマート農業に特化した講習会、ホクレンRTKシステム加入に対する説明会を行い、3月に登録を行えるよう取り進めます。詳細はFAXで通知致しますので宜しくお願い致します。



うりゅう米生産組合



雨竜支所

パックご飯を台風15号被災地へ

うりゅう米生産組合（遠藤清明組合長）は、台風15号の影響で大型停電が長く続いた千葉県の被災者を支援しようと、うりゅう米を定期購入して頂いている顧客約10世帯に「うりゅう米 ななつぼしパックご飯」を20パックずつ発送した。

パックご飯は湯せんが出来る商品で、停電中もガスが使える世帯が多くある事を知り、支援を発案した。受け取ったお客様からはお礼の手紙や感謝の電話が届いている。

【雨竜支所 高木】



JAきたそらち 雨竜支所の皆様

いつも安全で美味しいお米をお送りいただきまして有難うございます。

本日、たくさんのパックのご飯を受け取りました。

有難うございます。心よりお礼申し上げます。

お便りを拝読いたし、嬉しくて涙が出そうになりました。

幸いに、我が家は被害にあわず無事に過ごしております。

3.11の東北の震災の時に、お米が少なくなってしまったので、僕でてお電話をして送って頂いた事を思い出しました。お世話になりました(遅ればせながら)。この度温かなお心遣いに、感謝と感激でいっぱいです。

本当に有難うございました。

どうぞ皆さま健康に気を付けられて、お元気に過ごされますように。

9月16日

宮城県民 1-1-1

金融共済部 貯金課からのお知らせ

キャンペーン期間 / 令和元年 11月5日(火) ~ 12月27日(金)

JAきたそらち

ボーナスは JA きたそらちの定期貯金へ

ご愛顧感謝

2019

キャンペーン

定期貯金

Time Deposits

適用金利

0.08%

正組合員および准組合員の方
または新たに准組合員になれる方

期間中
*新規で定期貯金を
ご契約いただいた方に
金利上乘せ

定期貯金

Time Deposits

適用金利

0.03%

組合員以外の方

JA カード一体型を新規でお申し込み
または
現在お持ちの方は

さらに 0.03%
上乘せ

■取 扱 対 象 / 個人のお客様

■受入対象金額 / 10万円以上、新規のみ(定期貯金の中途解約、満期書替からのお申し込みはお断りさせていただきます)

■受入対象期間 / 1年スーパー定期(自動継続)

大口定期貯金(自動継続)

(満期後は店頭標準金利にて同一期間の自動継続となります)

■期 限 前 解 約 / 中途解約の場合は、当組合所定の中途解約利率を適用させていただきます。

※准組合員の加入には一定の条件があります。詳しくは窓口へお問い合わせください。

JAきたそらち

本 所 TEL 0164-22-6618
音 江 支 所 TEL 0164-25-1111
深 川 支 所 TEL 0164-22-2171
納 内 支 所 TEL 0164-24-2211

多 度 志 支 所 TEL 0164-27-2111
南 電 支 所 TEL 0125-77-2331
北 電 支 所 TEL 0164-34-2280
幌 加 内 支 所 TEL 0165-35-2024

JA職員 農作業実習報告 第1回

当JAでは、人材育成プログラムの一環として、入組2～5年目の若年職員を対象とした農作業実習を実施いたしました。

近年、農家子弟以外の新規採用職員も増え、農業に対する接点も乏しいことから、農業体験を増やすこと、さらに組合員の想いを直接職員へ伝えていただくことを目的に、JA非常勤役員宅に実習をさせていただきました。各実習生の感想と今後の抱負をご報告させていただきます。(農作業実習報告は第1回～第5回に分け掲載いたします。)

①実習先	②実習期間	③作業内容	④感想
深川支所 営農課 中橋 美弥子 (平成27年4月入組)			
①深川支所一已地区 松田 直人 地区代表理事宅		②令和元年5月22日～5月28日	
③田植え作業			
④私は非農家出身で、入組5年目で初めての農作業実習となりましたが、今まで営農課の業務で組合員のお話で聞くだけであった農作業の一部を学ぶ機会をいただき非常に良い経験となりました。 実際の作業では、私は腕力が弱くて20kg肥料袋や、15枚以上の苗箱を移動させることには苦労しました。また今回の反省点として、目の前の作業に一生懸命になりすぎて効率を考えて作業できなかった点です。 松田地区代表理事をはじめ様々な方とコミュニケーションをとる機会をいただき、非常に楽しく作業させていただきました。今回だけに限らず様々な方とコミュニケーションをとりながら作業を進めていくことが連携に繋がり、スムーズになっていくのだと感じました。 今回は通り雨に遭うことがありましたが、非常に天候に恵まれた中で作業ができました。			
			
経済部 資材課 畠山 倫太郎 (平成30年4月入組)			
①深川支所一已地区 松田 直人 地区代表理事宅		②令和元年5月22日～5月28日	
③田植え作業、牛舎給餌・清掃作業			
④田植え作業では、1日かけても植え終わらないほどの広いほ場があることに驚きました。また、ほ場の形が長方形だけではなく色々な形のものがあり、形ごとにどういった剤型の薬剤が適しているのかなど、今までと違った視点で農薬について学ぶためのヒントを得ることが出来ました。 畜産関係の作業では、普段牛に触れることがなく扱いに苦労しましたが、それでも動物は好きなので非常に楽しく実習できました。 最後に、実習先として自分を受け入れてくださった松田地区代表理事とそのご家族に対して6日間の短い期間でしたが、畜産と水稻の二つの形態の現場を体験させていただいたこと、沢山のコミュニケーションを取っていただいたことなど、非常にありがたく感じました。今後も宜しくお願いします。			
			

農協法公布記念日にあたっての 組合員・役職員へのメッセージ

北海道農業協同組合中央会
代表理事会長 飛田 稔 章



本年9月30日、本会は平成27年の農協法改正に伴い法律上の位置付けを連合会に移行しましたが、名称は変更されず、事業としても会員の相談、監査、意見の代表、総合調整が規定されているため、今後も引き続き、中央会が果たすべき基本的な機能であるJAグループの結集軸として、持続可能な北海道農業の確立、農業者の営農と経営の安定、それを支えるJAをサポートして参りますので引き続きご支援、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

さて、昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で72年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至っております。

総合事業を展開しながら安全・安心な農畜産物の生産と、豊かな生活に役立つ購買品の供給、地域の豊かな暮らしと経済活動のために寄与する信用事業、総合的な暮らしの保障のための共済事業、健康な日常生活を営むための医療・福祉事業のほか、環境問題や子供の貧困問題などへの取組み等、地域社会に貢献するための様々な社会的取組みも行なわれております。

また、昨年の北海道胆振東部地震のように大規模災害が発生した際には、組合員・JA・連合会等の間における農業機械・発電機等の融通や、被災地への人的・物的支援、被災地農産物の選果受入、協同組合間による募金活動など、組織内・外を問わない助け合いの精神による支援活動・行動によって、被災地域の復旧・復興支援に大きな役割を果たしているところとす。

このように協同組合は社会と地域の人々の暮らしのために、永年に亘って多くの分野でその役割を発揮してきているのです。

そのような中、「協同組合の思想と実践」がユネスコ無形文化遺産に登録され、更に昨年4月には、我が国の農協、漁協、生協、労働金庫、森林組合等の協同組合が、協同組合間の連携によって力を結集し、地域課題の解決を目的として日本協同組合連携機構（JCA）が発足したところです。

昨年開催した第29回JA北海道大会では、前回大会で設定した将来ビジョンである「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現」を継承し、「農業所得の増大と、多様な担い手の確保・育成」と「次代につなげる協同組合の価値と実践」に向けて、JAグループが一体となって取組むこととしております。

JAに集う組合員、役職員の皆様は、競争ではなく共生の社会を創り出す社会システムの一つとして世界的に評価され、その価値と役割を高め始めている協同組合の仲間であることを誇りとしながら、対話運動の実践を通じて、信頼と絆を土台にした新たな協同組合の価値創造と、食と農でつながるサポーター 550万人づくりによって、協同活動の輪を広げて頂きたいと考えております。

このことが新自由主義経済への対立軸としての協同組合の存在意義を高め、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに地域社会の基盤をさらに発展させ、持続可能な農業と地域社会へと繋がるものと確信しております。

最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

金融共済部 融資課からのお知らせ

趣味や旅行、結婚資金に！使い道いろいろ！

JAローシキャンペーン!!

JAフリーローン

キャンペーン
対象条件

キャンペーン期間
令和2年1月31日まで

期間中、フリーローンにお申込みされた方

(借入対象者)
継続して安定した収入がある方
(借入金額) 10万円以上500万円以内
(借入期間) 6ヶ月以上10年以内

(必要書類)
運転免許証等、健康保険証等、源泉徴収票等、
その他JAが必要とする書類



現在の店頭貸出利率
年5.28%

キャンペーン利率

→ **4.80%**

※保証料込 (ジャックス保証)

※変動金利

住宅所有者の方は
さらに引き下げ！



現在の店頭貸出利率
年4.58%

キャンペーン利率

→ **4.10%**

※保証料込 (ジャックス保証)

※変動金利

新車・中古車・バイクの購入
車検・修理の費用、運転免許の取得に！

JAマイカーローン



キャンペーン
対象条件

・正組合員および准組合員の方
または
新たに准組合員になれる方

(借入対象者)
継続して安定した収入がある方
(借入金額) 10万円以上500万円以内
(借入期間) 6ヶ月以上10年以内
(必要書類)
運転免許証等、健康保険証等、源泉徴収票等、
その他JAが必要とする書類

さらに！
①～④をご利用中または新たにご利用で、
キャンペーン利率から、

1項目ごとに0.10%引き下げ！
① 給与振込 ② 公共料金の口座振替
③ JAカード ④ JAローン

現在の店頭貸出利率
年3.00%

キャンペーン利率

→ **2.20%～**
1.80%

※保証料込 (北海道農業信用基金協会保証)

※変動金利

入学金や授業料
仕送り
アパート家賃に！

JA教育ローン



キャンペーン
対象条件

・正組合員および准組合員の方
または
新たに准組合員になれる方

(借入対象者)
継続して安定した収入がある方
(借入金額) 10万円以上500万円以内
(借入期間) 6ヶ月以上10年以内
(必要書類)
運転免許証等、健康保険証等、源泉徴収票等、
その他JAが必要とする書類

現在の店頭貸出利率
年3.00%

キャンペーン利率

→ **2.20%**

※保証料込 (北海道農業信用基金協会保証)

※変動金利

・金融情勢等の変化により金利を見直し
させていただきます。
・返済方法等、ご融資の詳細については、
窓口へお問い合わせ下さい。
・審査の結果、ご希望に沿えない場合も
ございますのであらかじめご了承下さい。

詳しくは
お気軽にお問い合わせください！



 JAきたそらち

本所 TEL 0164-22-6618
音江支所 TEL 0164-25-1111
深川支所 TEL 0164-22-2171
納内支所 TEL 0164-24-2211

多度志支所 TEL 0164-27-2111
雨竜支所 TEL 0125-77-2331
北竜支所 TEL 0164-34-2280
幌加内支所 TEL 0165-35-2024

営業時間変更のお知らせ

【金融共済部】

11月からATMの稼働時間が下記の通りとなります。

	ATM稼働時間（11月～翌年3月）		
	平 日	土曜日	日曜日・祝日
本 所	9:00～17:30	9:00～17:00	9:00～17:00
金融共済音江支所		9:00～12:00	稼働しません
金融共済深川支所			
金融共済納内支所			
金融共済多度志支所			
金融共済雨竜支所			
金融共済北竜支所			
北竜町COCOWA			
金融共済幌加内支所			

※12月31日及び1月1日～3日はATMは稼働しません。各店舗（窓口）平日9:00～16:00

【経済部 燃料課】

11月からSSの営業時間が下記の通りとなります。

SS営業時間（11月～翌年3月）		
セルフ	音 江	8:00～19:00
	深 川	
	イチャン	
フル	納 内	8:00～18:00
	多度志	
	北 竜	
	幌加内	

【営農センター】

11月から営農センターの営業時間が下記の通りとなります。

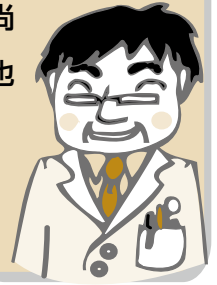
営農センター営業時間（11月～翌年3月）	
農業振興部	9:00～17:00
販売部	
経済部資材課・資材推進課	
深川支所	



●健康百科

ネットゲーム依存症への対応

津田こどもクリニック 院長 津田 尚也



ネットの個人使用率は、総務省の通信利用動向調査によると13～49歳の世代では100%近く、小学生の世代では7～8割となっています。スマートフォン所有率は小学生で2～3割、中学生で6～7割、高校生で9割となっています。

依存しやすいものである条件の一つ目が「依存物は快楽をもたらす」ことです。ある物質を使用する、あるいはその行為をすることによって「快楽（快感、ハイになる、楽しい、ほっとする、刺激的である、安心する、など）を感じるもの」は依存する可能性があります。一方で、それを使用する、あるいはその行為をすることによって「不快を感じるもの」、もしくは「快楽も不快も感じないもの」は依存する可能性がほとんどありません。多くの学生が、勉強をすることに快楽をあまり感じないので勉強に依存する学生は少ないのです。しかし多くの子供達にとってスマホ、ネット、ゲームは興味、面白さ、楽しさといった快楽を得ることができ、しかも飽きがこない、もしくは飽きにくいという依存物の条件を満たします。

依存症の症状は多彩ですが、それにより遅刻、欠席、不登校、生活リズムの逆転、親子関係の悪化、家庭内の引きこもり、精神疾患、発達障害を引き起こし、多方面に影響が出てきます。

ネット・ゲーム依存症の治療は依存物（ネット・ゲームなど）を絶つことによって改善できます。依存者がネットやゲームなどの依存物を絶つと、当初は離脱状態となり、依存物をやりたい気持ちと欲求不満が非常に高まります。この欲求不満はイライラ、うつ、空虚感などといった形で現れることが多いようです。概ね1、2週間の離脱期を過ぎると、この欲求不満は低下してきます。このような子供達を増やさないためにも、パソコン、ゲーム、スマホを子供に与える年齢を少しでも遅くするのも一つの手段です。また与えてからは使用時間や使用方法などに関する家庭内でのルールを作っておくべきでしょう。ルールは本人と話し合っ

て決めます。就寝時刻と起床時刻は最後の砦であり、ここが破られると登校できなくなる可能性が高くなってしまいます。特に就寝時刻は絶対に守っていきましょう。

転載不可

JA グループ通信

JA 北海道中央会



あれから1年。



感謝の気持ちを
動画でお届け
いたします。

あれから1年
ありがとうございます！
左のQRコードの読み取り、またはURLを入力してください。
<http://ja-dosanko.jp/tv/cm.php>

2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震から1年が経ち、その間、JAグループ北海道に対して全国の皆様より、多大なるご支援をいただきました。そのご支援に対するお礼として、9月6日の朝日新聞と農業新聞に感謝広告並びに動画メッセージを掲載いたしました。私たちJAグループ北海道は今後とも、被災された組合員・組合員家族を支援して参ります。皆様方からのご支援、本当にありがとうございました。



北海道胆振東部地震に際しまして、日本全国からたくさんの応援や募金を頂きました。深く御礼申し上げます。

JAグループ北海道

JA 北海道信連



9月5、6日、東京都内で開催された商談会「インフォメーションバザール」に特別協力し、道内14JAとともに出展、道内の農畜産物や加工品を紹介しました。

今年はJA出展エリアの一角に「窓口」を設置しナビゲーター役が各JAのブースを案内したほか、バイヤーズガイド「なまらうまい! JA」を配布し、JAや特産品のPRに工夫を凝らし、より多くの人に道産の魅力を伝えました。



JA 共済連北海道



JA共済連北海道は、大規模な災害が起きた時の備えとして、災害時に利用できる「非常用給水タンク10リットル」10万個を全道JAに配布いたします。

飲料水や生活用水等の確保に利用することが可能で、9月上旬から配布し、災害への備えの意識向上を呼びかけます。

JA共済連は、組合員・地域住民の安全・安心に貢献できる活動にこれからも取り組んでいきます。



ホクレン



ホクレンと北海道米販売拡大委員会は、8月25日に開催された「北海道マラソン2019」の前日と前々日に、会場となる大通公園にて北海道産のもち米を使った「赤飯おこわ」を無料配布しました。マラソンでは、グリコーゲンなどが豊富な食物により体内にエネルギー源をため込むことが推奨されていることから、例年に続きこの取り組みを実施。特設会場で「エナジーブース」という看板を掲げ、もち米が有効であることをアピールしました。



JA 北海道厚生連



7月26日岡山県で開催された「第60回日本人間ドック学会」の中で、全国の4施設が人間ドック健診施設機能評価優秀賞に選出され、その1施設として旭川厚生病院が表彰されました。今般、平成30年度に人間ドック健診施設機能評価を受審した施設を対象に選考が行われ、「健診当日に健診結果を説明している」「専門スタッフが保健指導を実施している」「精密検査や治療が必要な受診者に対するフォローアップが適切である」が評価され、人間ドック健診施設機能評価優秀賞に選ばれました。

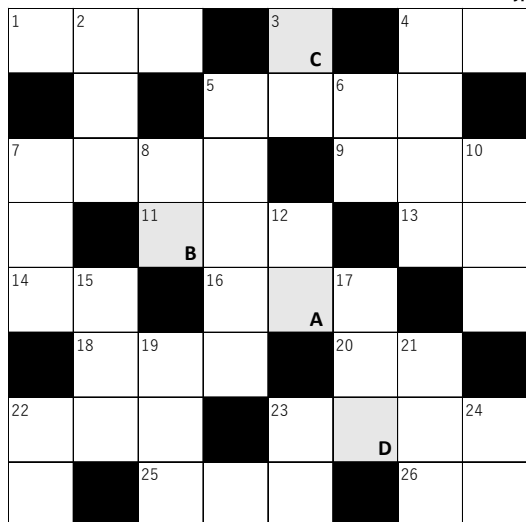


JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容をご紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。



クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp



A	B	C	D

9月号の正解は

「オツキミ」でした。

正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

深川市 上田 定夫 様
 深川市 太田 輝己 様
 雨竜町 田岡 絹子 様

【タテのカギ】

- 2 そのままの状態を保ちながら取っておくこと
- 3 物が燃えつきた後に残る粉のようなもの
- 4 学術研究の促進や学者同士の連絡などを目的に組織された会合
- 5 空が澄みわたった秋のこと
- 6 食肉用にイノシシを改良した家畜
- 7 自分個人の用事、⇄公用
- 8 燃料用の木材、たきぎ
- 10 マグロや鶏肉とネギを串に刺す焼き鳥の種類
- 12 無理に我慢して平気を装うこと、「〇〇我慢」
- 15 秋の紅葉などを見るのに最も良い頃
- 17 団体などで大事な仕事やみんなの世話を任せられた人
- 19 卒業した学校、出身校
- 21 現地や現場に行って実際の状況を視ること
- 22 桜肉として食べられる奇蹄目の哺乳類動物
- 23 ライオンの別称
- 24 野山に生える落葉樹、実がイガイガのトゲで包まれている

【ヨコのカギ】

- 1 小さい子どものために絵を主にして書かれた本
- 4 寿司の付け合わせの一種、生姜を薄く切って甘酢付けにしたもの
- 5 生命を持っているもの、生き物
- 7 その年に収穫した米
- 9 値段が高いこと
- 11 新聞や雑誌の記事を集めたり、書いたりする人
- 13 違った意見、異論
- 14 地球上の陸地以外の部分、地表の約70%を占める
- 16 油の性質をもっていること
- 18 煮物やきんぴらに使われる根菜
- 20 岩より小さく、砂よりも大きい、鉱物質のかたまり
- 22 は虫類や魚類などの体の表面を覆う薄い小片状の組織
- 23 作品を新しく作り出すこと、またその作品、⇄旧作
- 25 触るとかぶれることがある落葉樹
- 26 魚を釣ること

応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・FAXで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上ご応募下さい。

締切11月30日消印有効で当選者とクイズの答えは1月号に掲載します。

【送り先】〒074-0022 深川市北光町1丁目10番10号

JAきたそらち総合企画室企画広報課 FAXの場合は 0164-22-8611

【ホームページ応募フォーム】URL: http://www.ja-kitasorachi.com/application_form/

※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。

十月俳句

●雨電俳句会

誕生日合わせてひらく紅芙蓉
 風の澄み夕日の澄みやすき原
 秋彼岸亡夫への紅を少し引く
 朝採りや葉より零るる玉の露
 こおろぎの初鳴きありぬ夕べかな
 行き交うは蜻蛉ばかりの休耕田
 はんぶんこ不漁高値の秋刀魚かな

●「道」俳句会 北電支部

称えられ来し方濃くす敬老日
 一念の重み異なる露の玉
 諸々をつばさに秘めて鳥渡る
 穂粟のまま熟れ落ちる頑固者
 川底の石に顔ある秋の水
 倒れても樹相みださぬ夏の杉
 タラップを降りて改札口に秋
 仰ぎ見る初冠雪の旭岳

●土筆俳句会

走り根を風抜け行けり蟬の殻
 名月やのら猫の影くつきりと
 畑の物野の物持ちより敬老会
 在りし日の家族写真や十三夜
 露を置く名も無き草の輝けり
 秋愁ひ大往生と言ふ言葉
 鈴虫の如虫を追う子等の声
 さやけしや職得た知らせ太き文字

有田 茉莉

大林アヤ子

北川 満江

小山 邦男

松本 五月

宮武めぐみ

吉見サヨ子

山本 玲子

阿部れい子

吉尾 広子

山岸 正俊

山下 好晴

佐光久美子

杉本 隆文

高田 紀子

高尾美津子

池田 美知

坂本 朱実

引地紀代子

山川 輝子

南川富美子

佐藤英三子

小橋 厚子

第10回理事会〈令和元年10月8日開催〉

1. 関係団体等諸会議について
2. 上半期決算棚卸監査における意見書について
3. 上半期決算定期監査報告について
4. 組合員の加入脱退について
5. 財務報告及び事業実績について
6. 固定資産の取得・修繕について
7. 内部統制及びリスク管理の取組状況について
8. 職員の人事について
9. 貸出金の貸付報告について
10. 令和元年度 JA 共済コンプライアンス点検結果について
11. 令和元年度「農地耕作条件改善事業」のソフト事業に係るGPS基地局設置の入札結果について
12. 令和元年度「強い農業づくり総合支援交付金（地域担い手育成支援タイプ）」の採択結果について
13. 令和元年度～ 北農5連JA営農サポート事業について
14. 令和元年産 水稻の9/15現在における作柄状況について
15. 令和元年産 米集荷状況について
16. 令和元年産 農産物集荷状況について
17. 農業倉庫在庫状況、業者別取扱状況について
18. 販売未収金について
19. 畜産物の販売実績について
20. 青果・花き集荷販売実績について
21. 令和2年度 温床資材価格の設定について
22. 春耕期における営農用軽油対策結果について
23. 経済部事業実績について

議案第1号 平成30年度行政庁業務報告書の訂正について

議案第2号 理事に対する貸出承認について



※今月号の新風は休載致します。

組合員の動き

(令和元年9月末日)

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,402	15	27	1,390
	団体	85	1	0	86
准組合員	個人	5,988	88	53	6,023
	団体	329	1	0	330
正組合員戸数		1,015	1	15	1,001



JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和元年9月実績

○累計（H30.12～R1.9）

発電電力 **55,932kWh**

発電電力 **485,161kWh**

計画対比 + 14,469kWh

計画対比 + 111,602kWh

前年対比 + 4,894kWh

前年対比 + 32,839kWh

